

就学に向けた支援について

小学部主事 高橋 知希子

就学先を決定するにあたり、年長児の保護者の方々は様々な不安や悩みがあるのではないのでしょうか。本校小学部にも毎年年長児の保護者の方から教育相談の申し込みがあります。

教育相談は第一にお子さん自身のため、お子さんに最も適している教育環境を準備するためにあります。本号では、就学に向けた取組についてお伝えします。



教育相談とは・・・

①見学する

選択肢となる特別支援学級や特別支援学校等の状況を確認しましょう。学校、学部概要説明、校内見学があります。

②体験する

お子さん本人が実際に授業を体験することができます。保護者はお子さんの様子や授業の様子を参観しましょう。

③家族で話し合う

お子さんの教育についてどのように考えているか、何を大切にしているか共有しましょう。

これらを踏まえて、お子さんが本校に通う姿をイメージしていただくことが大切だと考えます。他の就学先と比較しながら、お子さんに合う学びの場はどこかをお子さん本人、ご家族でじっくり考えていただきたいと思います。

また、本校の取組について理解を深めた上で就学先を考えることができるように横手市教育委員会と連携し、9月に「よこてしえん わくわく教室」(年長児の授業体験)を計画しております。参考まで、昨年度参加した保護者の方の感想を掲載します。

昨年度「よこてしえん わくわく教室」(年長児の授業体験)に参加した保護者の方から

【保護者対象の校内見学、学校概要説明等について】

- ・とても詳しく校内のつくりや交流内容、入学後の生活の流れなど説明していただき、質問にも答えていただきました。不安だった就学について安心することができました。
- ・丁寧に分かりやすく説明をしていただき、色々参考になりました。校内見学をしているとたくさんの生徒さんや先生方に挨拶をもらって緊張がとれました。

【本校を就学先にした理由】

- ・特別支援学級には当てはまる感じではなかったのですが、先生と1対1で学ぶ場面があることや、子どもができることをどんどん引き出して導いてくれればよいなと思い選びました。今はのびのびと活動して、お友達と仲良く楽しく過ごしてくれていることに本当に感謝しています。声も少しずつですが出てきたり、できることが増えていたりしてありがたく思っています。
- ・もともと特別支援学校入学を考えていました。学校見学に参加して、子どもたちによりそっている先生たちを見て「言葉にならない娘の声も聞き取って、一緒に成長を見守って頂けたらうれしいな」と思い、入学させていただきました。
- ・教育委員会の知っている方から進められたこと、子どもには個別指導が合っていると思ったこと、色々な先生と触れ合えることです。



